

おにぎりレクリエーション 開催しました。



燃える夏が過ぎ、迎えた北信濃の爽やかな秋。そんな秋のある日、ご利用者様のご家族から、とれたての新米を頂きました。なんて素敵な贈り物でしょう。お心遣いに感謝しながら、12月24日にその新米を使っておにぎりレクリエーションを開催しました。ご利用者の皆様と一緒に和気あいあいとおにぎりを握り、不揃いながらも味のあるかわいらしいおにぎりが沢山できました。そして、それをほおぼる皆様の表情の豊か



なこと。「おいしいね」「おらが握ったのが一番だ」そんな声がかかしくこから響いていました。新米に込められたお心遣いによって、年の瀬のもえぎが幸せな空気に包まれた、そんな心温まる1日でした。本当にありがとうございました。



火災避難訓練



今年も、岳南消防署、中野市消防団、吉田区協力隊の方々の協力のもと避難訓練を行いました。訓練は夜間に火災が発生したことを想定し、一部職員が模擬利用者となり地元住民の方々と協力。シーツや布団を使つての屋外への搬送方法を確認しました。実際に訓練をしてみても、夜勤職員5人での搬送は人手が足りず、地域の方々の協力が必要不可欠だと改めて感じました。他にも搬送方法の見直しや搬送場所の把握など、今後の課題となりそうです。普段の業務と違い、慣れない動きで戸惑いも多く、こうした訓練が大事だと感じました。ご参加いただいた皆様、ご協力ありがとうございました。

もえぎに 介護ロボット(HAL)を 導入しました。

昨年の4月より、もえぎに介護ロボット(HAL)が導入されました。

介護ロボットは、最近になりコマースシャルでも見かけるようになりまし

たが、北信地域では使用している施設は、もえぎしかありません。

今回、導入されたのはスタッフが装着するタイプのロボットです。

ロボットと聞くと、小柄の方が重い物を持てるようになると思われがちですが、介護ロボット(HAL)は、中腰姿勢などの腰にかかる負担を軽減させ、腰をサポートしてくれます。

9月より、各フロアで使用しています。

主に、排泄ケア・移乗介助・トイレ誘導などに使用しています。



まだ、使用し始めたばかりなので上手く使いこなせていませんが、試行錯誤をしながら使用していきたいと思っています。

第2回もえぎ介護サービス等向上委員会開催



利用者ご家族をはじめ、地域の方々、ボランティアの方々など多方面からご意見やご助言をいただき、介護サービスの質の向上を図り、ご利用者様の満足度を高めることを目的に1昨年設立された「もえぎ介護サービス等向上委員会」の第2回委員会が、7月8日(土)に開催されました。

冒頭「委員会の趣旨」「経緯経過」「会則」等をご説明させていただきました。その後、年2回行われているアンケートの結果などについて、ご意見・ご要望等を拝聴いたしました。

中でも、介護ロボット「HAL」はどのようなものか?というご質問については、実際に介護職員による「HAL」の実演を交えて、ご説明をさせていただきました。その他、いただいたご



意見などは今後の改善につなげるとともに、様々な機会を通じて広くお伝えして参りたいと考えております。

お忙しい中、委員会にご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

寄贈

中野平中学校「ふれあい委員会」の皆様より、今年も集めたアルミ缶をお金に換えて、寄贈品を頂きました。

今年は食食用エプロンに加え、新たに吸い飲み、ストロー付きコップも寄贈して頂きました。大切に使用させていただきます。毎年ありがとうございます!



生涯現役! 「元気な高齢者」募集中!!

食事介助などを行っていただく「介護助手さん(50~70歳くらい)」を募集しています。



編集後記

年が明け、新しい年が始まりました。皆様はどんなお正月を過ごされましたか?平成30年を迎え、月日が経つのは早いと感じた方も多いのではないのでしょうか。今年も一日一日を元気に大切に過ごしたいですね。皆様の一年が良い年となりますように。